



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

## 「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

### 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年 11月19日 第2175回例会 VOL. 46 No. 19

■司 会 SAA 齊藤 善孝

■開会点鐘 会 長 増田嘉一郎

■齊 唱 手に手つないで

SL 五十嵐 正

#### ■出席報告

会 員 数	35 名	本日の出席数	26 名
本日の出席率	89.66%	修正出席率	100%

#### ■本日の欠席者

鈴木、田川、二宮（麻）

#### ■他クラブ出席者

青木（横浜瀬谷 RC）

#### ■皆出席者表彰



福村 正会員	3年
佐藤 真吾会員	12年
松本 英二会員	2年
漆原恵利子会員	3年

#### ■会長報告

1) 11月22日は、二十四節気の小雪（しょうせつ）です。冬の気候も進み、北国からは、初雪の便りが訪れるころです。雪といってもさほど多くないことから、小雪といわれるのです。次第に冷え込みが厳しくなってきました、朝晩は厳しい寒さを覚え、昼間も肌寒くて火気が欲しくなります。そろそろお歳暮の準備を始める頃です。

2) 当クラブは、2年度前の7月に資金繰が厳しくなり、会員の協力もあって何とか乗り切って参りました。ところが、今年度消費税の値上げもあり、例会の食事の注文先を謝朋殿に変えました。これで何とか次年度財政に影響を与えることなく、乗り切れるのではと見込んでおりましたが、本日の週報の理事会議事録に記載のとおり、7月からの食事代を見てみると、外部卓話者とその同行者でしょうが、毎例会に平均すると、3,4人食事代を負担することなく食事を取られる方がおり、このまま進むと、次年度には再び資金繰が厳しくなりそうです。理事会では毎回クラブ財政の再建策を協議し、さらにクラブ運営検討ワーキング・グループを理事会の下に設置し検討してもらっておりましたが、11月5日の理事会で、同ワーキング・グループから報告がありました。現在のクラブ事務所は会議用

の机まで備えており、広すぎるので解約して家賃の負担を減らすべきだとの意見です。他方、理事の中からは、現在の事務局体制を維持するとの立場から、少々の会費値上げはやむを得ない、という意見がでました。理事会としては、本日の会長エレクトフォーラムの機会にこの2つの案を説明し、この段階で会員皆様にその方向性について、意見を出していただくということになりました。勿論本日の説明だけで、ご意見を出すのは難しいとは思いますが、これから時間を掛けてでも意見を集約し、結論を出したいと考えています。

御存知のとおり、ロータリーの役員は、単年度任期となっております。このまま引き継ぐのが無難なのかもしれませんし、この議論の結果、結局、結論がでずに先送りになるのかもしれませんが、当クラブの財政問題について、これ迄の理事会やワーキング・グループ内だけの議論ではなく、広く会員1人ひとりご意見を伺いながら進めていきたいと考えています。会員皆様のご理解と、ご協力をお願い致します。

## ■幹事報告

### 1) 例会臨時変更のお知らせ

#### ○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 12月12日(金)クリスマス家族例会  
点鐘 午後6時30分

場所 割烹料亭 田中屋

Tel 045-311-2621

日時 12月26日(金)休会

日時 平成26年1月2日(金)休会

日時 平成26年1月30日(金)通常例会

#### ○横浜旭ロータリークラブ

日時 12月17日(水)→20日(土)

クリスマス・家族親睦会

点鐘 午後6時

場所 KKR ポートヒル横浜4階

横浜市中区山手町115

みなとのみえる丘公園

Tel 045-621-9684

日時 12月31日(水)休会

## ■持ち回り理事会 平成26年11月13日

### 【審議事項】

2014-15年度国際青少年交換学生を横浜田園ロータリークラブが受け入れる件に伴い

105,000円を支援する件。

了承とする。

## ■災害復興支援委員会

安藤 公一

予てよりご案内しておりました地区補助金対象プロジェクトである被災地児童へのクリスマスプレゼント配布PJのスケジュールが決まりました。

12月12日(金)岩沼さくら幼稚園 児童数 207名

12月17日(水)岩沼東保育所 児童数 54名

12月19日(金)竹駒保育園 児童数 110名

当クラブ災害復興支援委員会を中心として当日現地で配布のお手伝いをしようと計画しております。

就きましては、これから回覧する名簿に、ご都合のよい日に○をつけて下さい。一回の配布に3名程度が必要です。皆様奮ってご参加頂きたく、宜しくお願い致します。

## ■雑誌委員会

松本 英二

「ロータリーの友」雑誌紹介

雑誌紹介という事で、隅から隅まですべてのページに目を通したのは、お恥ずかしい話ですが今回が初めてです。

この雑誌について何を紹介すれば良いものか考えました。自分が不思議に思った事を調べてみました。「ロータリーの友事務局」へ電話連絡し詳しく聞く事が出来ました。

日本ではロータリーの友の名で出版されていますが、世界各国でロータリーの雑誌が発行されていました。発行部数は、95,400部で世界第2位です。

この雑誌は、縦組み、横組みと他の雑誌等には見られない形式をしています。今の形式になって47年目になるという事でした。創刊して62年目、創刊当初は横組みのみで数年後川柳や俳句等の紹介で横組みでは対応できないという事で、縦組みも加わり創刊から数年は縦組みだったり横組みだったり内容によって形式を変えていたそうです。

電話対応していただいた方から、ロータリージャパンのホームページにロータリーの友について情報が出ていると教えてもらいました。ロータリージャパンのホームページを見るのも今回が初めてでした。

ホームページにはロータリーの友の電子版

やロータリーの友のあゆみ、手引書、創刊からの歴史等が記載されていました。また、この雑誌の紹介用に使う事ができる、プレゼン用のファイルまで用意されていました。

バックナンバーも、2008年度から今年度まですべてホームページにアップされていました。雑誌紙面だけでなくホームページも活用する事でロータリーの活動内容や、様々な情報を得る事ができる内容になっていました。

雑誌紹介という役回りでしたが、よい勉強になりました。

#### ■ニコニコBOX(会員敬称略)

増田嘉一郎／本日は会長エレクトフォーラムです。当クラブの今後を決めるものとなります。積極的な質問とご意見をお願いします。

漆原恵利子／①新川さん、フォーラムよろしくをお願いします。②皆出席、有難うございました。

新川 尚／本日の会長エレクトフォーラム、宜しくお願い致します。

安藤 達雄／新川さん、今日はフォーラムをご苦労様です。

岡田 清七／新川会長エレクト、新しい年度よろしくご指導お願いします。

北澤 正浩／新川さん、本日はよろしくお願ひ致します。

市川 慎二／新川さん、本日の会長エレクトフォーラム、宜しくお願い致します。

福村 正／新川さん、卓話宜しくお願いします。

後藤 英則／新川会長エレクト、本日のフォーラムよろしくお願ひします。

吉原 則光／①新川さんの卓話、楽しみにしております。よろしくお願ひします。②おかげ様で今月の「ロータリーの友」11月号に俳句、川柳と両方のったので、ニコニコを倍増しておきました。

佐藤 真吾／①皆出席をいただき有難うございました。続けていけるよう頑張ります。②新川さん、フォーラムよろしくお願ひします。

安藤 公一／①新川さん、フォーラム宜しくお願いします。②本日、ポリオプラスの5,000円特別寄付を集めております。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

#### ■卓話

「会長エレクトフォーラム」

新川 尚



○クラブ運営検討ワーキンググループの検討結果 リーダー／新川 尚 記録／市川慎二  
ワーキンググループとして、2回検討会を行い以下のようにまとめました。

第1回目(9月1日)出席者

新川 尚、安藤達雄、安藤公一、兵藤哲夫、関口友宏、太田勝典、五十嵐正、市川慎二

第2回目(10月8日)出席者

新川 尚、安藤達雄、安藤公一、兵藤哲夫、関口友宏、五十嵐正、市川慎二、佐藤真吾、二宮麻里子

まず、クラブ運営資金の現状と今後の見通しの確認をし、不足する金額にどの様に対応するかを検討を行った結果、その対策として以下のような意見が出されました。

- 1) 例会時間を変更して食事を取らない
- 2) 奉仕活動の縮小
- 3) 会費の値上げ
- 4) 事務所を解約する

これらに対し以下のような議論がなされました。

1) 体験例会のアンケートで、夜よりも昼のほうが出席の都合が良いとする答えが多く、また、毎週水曜日の会場予約が難しくなるとの懸念から例会時間の変更、食事を取らないとするのは難しいのではないかと。

2) 奉仕活動の縮小はクラブの魅力減となり、本末転倒である。

3) 会費の値上げは最終手段であり、その前に経費削減がなければ会員の同意が得られないのではないかと。

4) 現状の事務所は事務局機能と会議室の機能があるが、会議としては現状ほとんど使われていない、今期は理事会も行われていない

I 本会計	安藤S=33 E=32 13-14決算	増田S=34E=35 14-15予算	新川S=36 15-16予算		
科目					
前年度繰越金	1,148,861	756,995	336,821		336,821
年会費	8,710,000	8,970,000	9,360,000	260,000*36	9,360,000
人会費	100,000	50,000	0		0
ビジター登録料	56,000	48,000	48,000		48,000
雑収入	21,359	0	0		0
合計	10,036,220	9,824,995	9,744,821		9,744,821
科目					
R+分担金	186,559	193,494	201,960	\$55/1人×36*102	201,960
地区資金及び寄付	913,920	931,500	972,000	(7500+6000)*(36人+36人)	972,000
地区大会分担金	140,000	136,000	144,000	4000*36	144,000
地区大会登録料	260,210	272,000	288,000	8000*36	176,000 22人
地区協議会登録料	120,420	96,000	96,000	8000*12	96,000
I-M登録料	231,210	240,000	288,000	8000*36	176,000 22人
米山記念奨学金	163,420	170,000	180,000	5000*36	180,000
予備費	0	20,000	20,000		20,000
小計	2,017,739	2,058,994	2,189,960		1,965,960 224,000
例金費	2,779,011	2,760,000	3,312,000	2000*36*46	3,036,000 33人
記念品費	226,112	199,500	250,000	6945*36	250,000
通信費	195,622	150,000	200,000		200,000
事務消耗品費	44,283	40,000	40,000		40,000
事務印刷費	473,350	450,000	450,000		450,000
事務委託費	996,000	996,000	996,000		996,000
備品費	198,137	100,000	100,000		100,000
交際費	56,012	150,000	150,000		150,000
研修費	49,315	20,000	50,000		50,000
雑誌文庫費	138,198	103,680	103,680	216*12*40	103,680
事務所費	1,163,087	1,200,000	1,200,000	事務所960,000+倉庫200,000+40,000	200,000
庶務・交通費	240,000	240,000	240,000		240,000
予備費	0	70,000	20,000		20,000
小計	6,559,107	6,479,180	7,111,680		5,835,680 1,276,000
会報委員会	1,133,370	900,000	900,000		900,000
総務委員会	148,375	300,000	300,000		300,000
プログラム委員会	94,947	100,000	100,000		100,000
広報委員会	174,380	150,000	150,000		150,000
その他の委員会	0	50,000	50,000		50,000
予備費	0	50,000	50,000		50,000
小計	1,551,072	1,550,000	1,550,000		1,550,000
支出合計	10,127,918	10,088,174	10,851,640		9,351,640 1,500,000
収支合計	-91,698	-263,179	-1,106,819		393,181
II 特別会計	安藤	増田	新川		
科目	13-14決算	14-15予算	15-16予算		
スマイル	1,609,000	1,500,000	1,500,000		1,500,000
収入合計	1,609,000	1,500,000	1,500,000		1,500,000
科目					
職業奉仕委員会	0	50,000	50,000		50,000
社会奉仕委員会	62,656	600,000	600,000		600,000
青少年奉仕委員会	155,210	100,000	100,000		100,000
国際奉仕委員会	12,216	100,000	100,000		100,000
その他の寄付等	30,225	50,000	50,000		50,000
予備費	0	0	0		0
50周年積立金	500,000	0	0		0
支出合計	760,307	900,000	900,000		900,000
収支合計	848,693	600,000	600,000		600,000
III 全会計額					
全会計額	756,995	336,821	-506,819		993,181

状況では、経費の比重を考えると必要性に疑問がある。

以上のことから、ワーキンググループの結論は、「会費の値上げは将来的には必要と思われるが、まず事務所を解約し、経費の削減をする。代替の事務局は現状の状況をご説明して、ご理解頂いた会員の事業所の一画を安価で提供して頂く。」として、理事会へ上程する。  
○会長エレクトフォーラムに向けて

後藤 英則

旭ロータリークラブは50名前後で会員が推移し、活動計画等もそれに伴い立案してまいりましたが、会員数の減少に伴いすでに数年前より会の運営資金難が発生してまいりました。この運営資金難についてフォーラム等で議論し、経費の削減等年度の会長・幹事・会計が努力し改善を図ってきたことと思います。

今回の会長エレクトフォーラムでは、新川エレクトがクラブ運営ワーキングチーム内で意見交換し、徹密な改革案をご提案して頂きましたが、根本的には会員の減少に伴う会費の不足によるものだと私は考えます。

会員皆様もご存じのとおり、この会費の改正に関しましても数年前から議論されてまいりましたが、値上げに踏み切るタイミングがなかなか掴めず今日に至ってしまい、今年度の増田会長、漆原幹事も運営資金面で大変ご苦労されております。次年度、次々年度に就任される会長幹事にもご苦労が及びます。このような資金不足の解消を見ないまま会長幹事を受諾する会員は二の足を踏んでしまうのではと思います。

そして数年後には創立50周年の区切りを迎える旭ロータリークラブです。現在のような資金難でございますから盛大な式典は不要と思いますが、それでもある程度の準備資金は必要と思います。このような現状を鑑みまして、現在半期13万の会費を14万に変更しても良い時期ではないかと思っております。半期13万と言う会費は、地区内他のロータリークラブと比較いたしましても、かなり低い額となっております。

また新川エレクトがご提案の事務所移転等に関しましては、事務所退室に係る現状回復費用として最低40万前後、窓枠アルミサッシに直接ネジ止めしたロータリークラブの看板撤去とアルミサッシの交換等の費用は最低150万と言われております。事務所賃貸に係る補償金・更新費用等一切頂いてない現状では、この退室費用の捻出も大変かと思っております。また補足ではございますが、二年ごとの賃貸契約の更新に係る書類の作成に関しましても、協進不動産社長の（故土谷会員のご長男）ご厚意によりロータリークラブからは一切お支払いをしております。

#### ■次週の卓話

12/3 年次総会

一般卓話 松本 英二会員

週報担当 桜田 裕子